

## 議事録

### 会議名：第43回中四国学生剣道連盟理事会

●日時：2013年5月18日PM1時30分より

●場所：愛媛県武道館・大会議室

●構成員：38名

●参加者：湯村正仁、渡邊道德、木原資裕、榑 康守、大城戸功、草間益良夫、村井慎治、石井博貞、境 英俊、竹内善一、廣畑栄三、宮本理幸、田久保竜馬、坂口堅太、越智拓也、式地淳史、瓜生朋実、青木亮祐、新濱華帆、筒井智輝、小笠原優衣、山田真理子、高木春香、古川正悟、木村優介、嶋崎舜悟、中野沙耶（以下委任状により出席と見做す）、小倉 肇、藤原崇郎、河内 泉、福井悦郎、山神真一、香川直己、矢野宏光、氏部崇之、矢野嵩晃、石底大海、井手隆介、以上38名、欠席者：0名

オブザーバーとして、安岡 孝、宮川 健、近藤裕樹

上記の通り、全体の3分の2以上の出席があった為、本会議は適法に成立した。

田久保竜馬幹事長を議長として議事が進められた。

●記録

氏名：山田真理子

E-mail：info@chushi.xsrv.jp（不明点はこちらへ）

### 開会の辞

会長より、平成25年度最初の行事を迎える事が出来、諸関係者に謝辞が述べられ、今回男子大会が60回を数え、幾多の先輩達が努力して頂き、立派に会が成立していることにも感謝していることが述べられた。また、今回より本来の姿である議長を学生に委ね、議事進行を務めて行くことになった。全て学生のみで出来るわけではないので今後も先輩各位のサポートを依頼された。尚、今大会の審判長である安岡 孝先輩がオブザーバーとして同席される事が紹介された。

### Summary：

議題1：第42回理事会議事録確認

議題2：中四幹事会報告(再加盟・その他)

議題3：全日理事会・常任理事会報告

議題4：全日本学生剣道オープン大会について

議題5：平成24年度決算案

議題6：次回（優勝大会）の審判員割り当て

議題7：60周年記念功労賞選考について

議題8：全剣連「剣道有功賞」について

議題9：剣友会(中四国学連剣友剣道大会)の予定

議題10：その他

## 議事

### 1. 第42回理事会議事録確認

第42回理事会議事録を異議なく承認した。

### 2. 中四幹事会報告

報告者：田久保竜馬

#### (1) 連盟加盟について

- ・美作大学から再加盟申請がされ、承認された。

### 3. 全日理事会・常任理事会報告

報告者：越智拓也

全日理事会（平成25年2月10日）

#### (1) 平成24年度事業報告

別紙「平成24年度事業報告」に基づき、すべての事業は滞りなく無事に行われたことが報告された。

全日本学生剣道連盟設立60周年記念事業の1つである「全日本学生剣道連盟六十周年記録誌—この十年の歩み—」が未完成で、2月下旬完成予定で、順次発送していくとの報告がなされ、これを了承した。

#### (2) 平成24年度会計報告

別紙「平成24年度全日本学生剣道連盟決算報告」は承認された。

#### (3) 役員改選

##### ・各地域連盟の常任理事・理事

今年度新たに選出された各地域連盟の卒業生常任理事/理事は以下の通りであり、新任の自己紹介が行われた。なお、役員の任期は、平成24年12月1日から平成27年11月30日まで。

（北海道）岡嶋 恒/秋野禎見、（東北）柴田良孝/斉藤浩二、（北信越）直原 幹/小林日出至郎、

（関東）内田康介/香田郡秀、（東海）渡邊 香/堀山健治、（関西）濱口雅行/成地 勉、

（中四国）福井悦郎/大城戸功、（九州）鳥巢 健/吉谷 修

##### ・会長指名常任理事

会長から井出俊之（関東）、安井博記（関西）、三宅一志（関東）の留任が提案され、理事会の同意を得て、会長指名常任理事に任命され、これで全ての常任理事・理事が委嘱された。

##### ・副会長

会長から現行5地域連盟の毛利 平（東北連盟会長）、佐藤成明（関東連盟会長）、木本三夫（東海連盟会長）、長村光造（関西連盟会長）、角 正武（九州連盟会長）の留任が決定され、委嘱された。

##### ・監事

会長から卒業生監事として、戸賀崎正道（関東連盟）、音川雅照（関西連盟）の留任が決定され、委嘱された。

##### ・代表理事

会長から代表理事として安井博記事業委員長が指名され、理事会の同意を得て、代表理事に委嘱された。

##### ・全剣連への窓口および派遣者

全剣連への窓口として安井博記代表理事、全剣連派遣理事として三宅審判委員長、また、評議員には引き続き栗原正治前代表理事が指名され、理事会の同意を得て、委嘱されることとなった。

##### ・専門委員会の役員割り振り

各専門委員長には、柴田良孝（総務・新任）、井出俊之（財務・留任）、安井博記（事業・留任）、三宅一志（審判・留任）が、原案通りそれぞれの専門委員会委員長に任命されることとなった。

#### (4) 平成25年度事業計画（案）

「平成25年度事業計画（案）」に基づき、今年度の事業計画が報告され、承認された。

なお、濱口常任理事から、7月13日（土）開催の第47回全日本女子学生剣道選手権大会、第7回全日本女子学生剣道東西対抗試合に関わって以下の提案がなされた。7月15日（月）に全日本女子都道府県大会（東京）が開催される。この大会には多数の女子選手の出場が予想されるので、女子選手の負担軽減のため、本連盟主催の上記大会については開会式から閉会式まで一括して13日（土）に行う計画が提案された。審議の後、了承された。詳細は後日、関西連盟から連絡される。

(5) 各専門委員会からの報告と審議

・総務委員会 持井学生総務委員長から、以下の報告および依頼があった。

① 国歌斉唱に関するアンケート結果について

別紙資料アンケートを行った。今後このアンケートをもとに、できるだけ多くの大会参加者に国歌を斉唱してもらうための対策を考えていきたい。同時に、「国歌の国歌成立の由来」、「国歌斉唱の意義」、さらには、「他国の国歌成立の由来、およびその歌詞の内容」等について、理解を深めるべきとの見解で一致した。

② HPの検索について

当連盟のHPは、ヤフー、グーグルとも「検索ページ」の第一番目に表れるようになった。

③ HPに掲載する「創設からの歩み」について

HPに掲載する年表（別紙配付資料）は、当連盟40周年記念誌に掲載された年表に平成5年以降を書き加え、60年分の年表とした。作成にあたっては、i) 記載内容を40周年記念誌の年表のトーンに合わせた、ii) 40周年記念誌の年表は縦書きとなっていたが、HPに掲載しやすいように横書きとした、iii) 漢数字をアラビア数字に換えた、iv) 今後は1年ごとに継続して追加掲載していきたい。また、3月中には掲載したいので、それまでに先輩方の加筆、修正をお願いしたいとの報告があった。

④ HPの充実

今後は、「先輩の言葉」を増やし、「英文掲載」の追加等、さらに充実した内容にしていきたい。

・事業委員会

「第8回全日本学生剣道オープン大会 要項（案）」の概要、ならびに予算書（案）について資料が配付されているが、未だ事業委員会で審議されていないものであり、次回常任理事会開催時に提案するとの報告があった。

・審判委員会 以下の提案があり、審議の結果、承認された。

①大会審判長の日程と審判長・副審判長

| 大会名            | 日時         | 審判長                  | 副審判長                  |
|----------------|------------|----------------------|-----------------------|
| 全日本学生剣道選手権大会   | 7月14日      | 神谷 明文<br>(関西学院) 44年卒 | 花澤 博夫<br>(大阪体育) 48年卒  |
| 全日本女子学生剣道選手権大会 | 7月13日      | 神谷 明文<br>(関西学院) 44年卒 | 花澤 博夫<br>(大阪体育) 48年卒  |
| 全日本学生剣道優勝大会    | 11月4日      | 蒔田 実<br>(東海) 46年卒    | 岡嶋 恒<br>(東京教育大学) 51年卒 |
| 全日本女子学生剣道優勝大会  | 11月10日     | 脇本 幸彦<br>(同志社) 44年卒  | 堀山 健治<br>(中京) 51年卒    |
| オープン大会         | 12月21, 22日 | 藤原 崇郎<br>(國土館) 43年卒  | 大城戸 功<br>(松山商科) 53年卒  |

②審判講習会の日程と講師

| 連盟     | 日時        | 講師                   |                                    |
|--------|-----------|----------------------|------------------------------------|
| 関東連盟   | 4月13日     | 蒔田 実<br>(東海) 46年卒    | 岡嶋 恒<br>(東京教育大学) 51年卒              |
| 東海連盟   | 4月6日      | 脇本 幸彦<br>(同志社) 44年卒  | 堀山 健治<br>(中京) 51年卒                 |
| 関西連盟   | 2月23, 24日 | 神谷 明文<br>(関西学院) 44年卒 | 濱口 雅行(関西) 51年卒<br>花澤 博夫(大阪体育) 48年卒 |
| 中・四国連盟 | 8月24日     | 藤原 崇郎<br>(國土館) 43年卒  | 山神 眞一<br>(香川) 55年卒                 |

※中四国学生剣道連盟の審判講習会講師を山神先輩から安岡 孝先輩にお願いすることが確認された。

4. 全日本オープン大会について

報告者：石井博貞、田久保竜馬

(1) 大会要項について

中四学連からの開催要項変更の要望書を提出したが、全日本学連より従来通りの形で運営して欲しいとのことで従来通り1日目に予選リーグを行い、2日目に決勝トーナメントの形式で行うことが報告された。

(2) 審判員各県割り振りについて

- ・経費の節約で広島県からの審判員確保を優先したい。
- ・広島県に於いて7月末までに六段、七段の高体連及び中体連の先輩各位のリストアップを終えたい。
- ・広島県の審判員は宿泊が伴うか否かまで検討する。
- ・他の8県の理事先輩には審判をお願いする。
- ・高知県からは審判員を6人出していただく。出来るだけ経費削減を目指すことが確認された。
- ・五段の若手の先輩方に審判をお願いしてはどうか、という提案があったが六段以上の先輩方からまず審判員を集め、足りない部分を5段の先輩をお願いすることに決定した。
- ・審判員の総数は10名×10試合場を予定しているが、8名×10試合場でもよいのではないか？今後、検討することになる。

## 5. 平成24年度決算案

報告者：石井博貞

- (1) 部員登録は23年度の896名から24年度の928名に増加した。加えて年末に新規加盟・再加盟の東亜大学・福山市立大学・広島市立大学から雑収入として14名が経常、合計46名増加した。  
(全日の登録締め切り後であったため中四のみ登録で雑収入に記載されている。)
- (2) 支出に関して全日本の事業のため北海道のオープン大会における役員の出張費、フランスへの派遣事業4名分の費用を助成したことが報告された。
- (3) リーゼミは人数増加のため赤字なし
- (4) 全体的に各大会開催大学に備品をそろえたため、備品代が増加していること説明がなされた。

常任監査役より、公正妥当な監査基準により監査を行った結果適法かつ正確であることが報告され、異議なく承認された。

## 6. 次回（優勝大会）の審判員割り当て

報告者：宮本理幸、石井博貞

- (1) 今後日程的に優勝大会の時期が全剣連六段、七段昇段審査会と重なる。  
(25年度：高松市→26年度：福岡市→27年度：岡山市→28年度：高松市)
- (2) 別紙の通り、審査会が何処で開かれるかによって、三種類の審判員割り当てパターンを作成した。  
今後この審判員割り当て案でいくことが了承された。
- (3) 全日本優勝大会の男子大会の日程が変更されるにあたり、中四国学生剣道優勝大会の日程をどうするか、という発言があり、全日本の日程によって今後話し合っていくことになった。
- (4) 四校リーグが三校リーグに比べて大幅に時間がかかるために変則四校リーグを行うということが幹事会で決定され、その報告がなされた。今年度優勝大会から適用していくこととなった。  
変則四校リーグについて先輩理事から対戦していない大学が勝ち数同率一位だった場合、決勝トーナメント進出をかけ、再試合するべきだという提案がなされた。(理事会後の幹事会で承認された。)
- (5) 来年度からの選手権大会について  
愛媛県武道館の開場時間を今の午前8時開場ではなく、午前9時から開場して欲しいとの要望があったため、大会の時間を短縮する方向で検討されることになった。  
・試合時間の短縮　・判定制の導入　・試合場を増やす  
という3案から、H25優勝大会の幹事会で決定することになった。  
出場人数については、来年度以降議論することとし、来年度は現行のまま行われることが確認された。

## 7. 60周年記念功労賞選考について

報告者：田久保竜馬

- ・選考委員会から報告された資料に基づき、次の方々を功労賞表彰することが決定した。

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1. 吉田正麿先輩 (広島県) | 2. 國金義典先輩 (香川県) |
| 3. 大森博之先輩 (愛媛県) | 4. 木谷直俊先輩 (広島県) |
| 5. 小倉肇先輩 (岡山県)  | 6. 三浦利雅先輩 (岡山県) |
| 7. 杉尾剛先輩 (岡山県)  | 8. 大元輝民先輩 (山口県) |
| 9. 野間義明先輩 (徳島県) | 10. 森正典先輩 (愛媛県) |

## 8. 全剣連「剣道有功賞」について

報告者：田久保竜馬

- ・昨年と同じ、渡邊道徳先輩を中四学連より全日本学連に推薦することが提案され、了承された。

## 9. 剣友会(中四国学連剣友剣道大会)の予定

報告者：境 英俊、宮川 健

- ・中四学連剣友会の事務局が境先輩より宮川 健先輩に変更されたことが報告された。
- ・第15回中四学連剣友剣道大会が平成25年12月15日、香川大学体育館において開催される。
- ・第7回全日本学連剣友剣道大会が平成27年3月22日、桃太郎アリーナにおいて開催される。

## 10. その他

- (1) 今年度、登録審判員の調査を5月中には発送して行うことが報告された。
- (2) 大会の会議資料のミスが指摘され、今後注意していくことが確認された。
- (3) OB稽古会について、時間の縮小や稽古方法の変更などを検討し、稽古会の充実を目指していくことが確認された。
- (4) 今まで新人戦時に使用していた宿泊先が廃業するため、広島リーガロイヤルホテル&鯉城会館に変更されることが報告された。
- (5) 次回の理事会は、11時30分から12時30分を予定。昼食後、審判講習会。

以上の議事を終え、本会は午後14時20分、議長が閉会を宣言して散会した。

上記決議を明確にするため議事録をここに記す。署名人はこの議事録が正しいことを以てここに記名及び押印する。

平成 25 年 5 月 18 日

中四国学生剣道連盟 第43回理事会

署 名 人 村 井 慎 治

署 名 人 山 田 真 理 子



### 次回 MTG

日 時：2013年8月24日

場 所：岡山県相合グラウンド 桃太郎アリーナ